



天神山町内会 会長 森永忠利

昨今のコロナ騒ぎいつ収まるのでしょうか。早く終息願いたいものです。天神山に余所者として住み着き50数年、幾つかある心のふるさとで一番長い場所となりました。この町内も当初からの居住者が半数近く入れ替わり、世代交代が進みつつありますが、私をはじめ高齢者世帯が半数ですので数年前までの多くの方々の協力が必要な行事等は出来ない状況になりつつあります。今後は、月3回程度の公園清掃、防犯灯の維持管理、小柱鋼管柱建替え、ごみステーションの維持管理、学童の通学路見守り活動等出来得る範囲で行い、また、高齢者のバス小旅行、敬老祝い学童訪問記念品進呈等、小さい子らから高齢者まで、人から人へのつながりを大事にしたい故郷の町内が希望です。今の時期を最後の基礎固めのチャンスと理解し頑張りたいと思っています。



大明丘団地会 会長 峯元芳廣

2020年の吉野（大明丘）は、ただひたすら沈黙を続ける地域。高齢者の多い地域。コロナ感染もある地域。今は変わり目のとき。インターネットの時代。地域民の生活は変化して当たり前。

地域民の意識もどんどん変化して行く。引っかかることは『絆』。

生活で必要なことは『共同の精神』。昔の「もえ」の精神と気持ちと動きがもっとあつたら地域のボランティア活動もこの気持ちと参加する意識とヤル気がないと何事も先へ進めない。みんなで頑張って歩いて行ける地域民になれば。

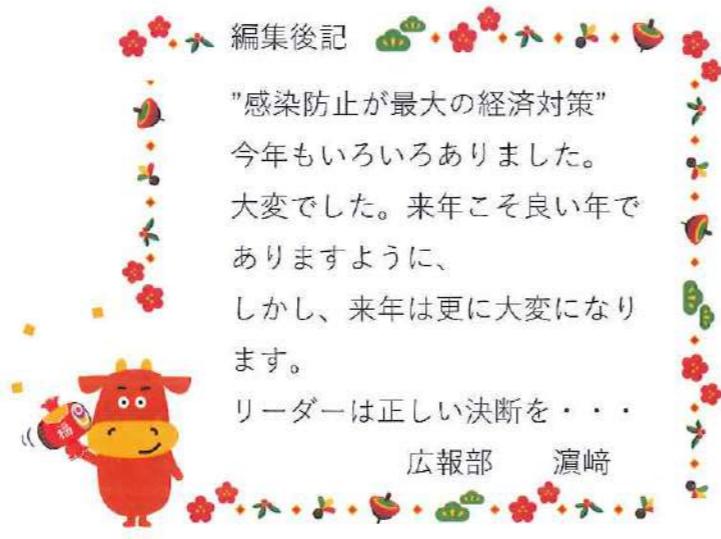


## 町内会に加入しましょう

皆さんのおかげで町内の街灯も明るく  
安心安全なまちづくりが出来ています



町内会会員は  
みなさん社会福祉協議会会員です



### 編集後記

“感染防止が最大の経済対策”  
今年もいろいろありました。  
大変でした。来年こそ良い年で  
ありますように、  
しかし、来年は更に大変になります。

リーダーは正しい決断を…  
広報部 濱崎

丑



# ふるさとだより



編集：広報部

## 「コロナ禍の福祉」について

コロナウイルスに翻弄された今年一年でした。高齢化率の高い我が大明丘校区では幸いにも感染者の報告が無く安堵しております。まだ予断は許されません。お互い気をつけましょう。

校区社協では毎年度計画に基づき事業を実施しているところですが、今年度はコロナの関係で殆どの行事等が出来ておりません。特に高齢者世帯等の家庭訪問見守り・声かけ何一つ十分な対応が出来ませんでした。気がかりに思うところです。「人間が人間らしく暮らして行ける社会」を基本理念に向こう三軒両隣りお互いに助け合い、日常生活が尊厳を持って送れるよう地域活動を進めて参りますので地域の皆様方のご理解ご協力を今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

大明丘校区社会福祉協議会 会長

雀ヶ宮町内会 会長

米倉賢蔵



## コロナに関する人権問題について



(人権擁護委員 中馬知子)

皆さんも、ウイルスに関する悪い情報ばかりに目が向いていたり、何かとウイルスに結び付けて考えたりしていませんか？

「あの人咳してる・・・コロナなんじゃない」

「あの地域はコロナが流行っているからあそこの物を買うのはやめよう・・・」

「熱があるけど怖いから黙っていよう・・・」

このように思い、行動することから“感染症”は広がっていきます。

これらの感染症を防ぐために  
私たちはどのような工夫が出来るでしょうか？

- 気づく力を高める
- 聴く力を高める
- 自分を支える力を高める

不安をあおることは病気に  
対する偏見や差別を強めます。  
・確かな情報を拡めましょう  
・差別的な言動に同調しない  
ようにしましょう